

※創世記 4:3-5; 1 サムエル記 18:7-8; マタイ 2:16

「ある時期になって、カインは、地の作物から主へのささげ物を持って来たが、アベルもまた彼の羊の初子の中から、それも最上のものを持って来た。主はアベルとそのささげ物とに目を留められた。だが、カインとそのささげ物には目を留められなかった。それで、カインはひどく []、顔を伏せた。」

「女たちは、笑いながら、くり返してこう歌った。「サウルは千を打ち、ダビデは万を打った。」サウルは、このことばを聞いて、非常に []、不満に思って言った。「ダビデには万を当て、私には千を当てた。彼にないのは王位だけだ。」

「その後、ヘロデは、博士たちにだまされたことがわかると、非常に []、人をやって、ベツレヘムとその近辺の二歳以下の男の子をひとり残らず殺させた。…」

「怒りは普遍的な問題であり、あらゆる文化に存在し、あらゆる世代が経験してきました。誰もこの存在から切り離されることはなく、その毒から免れることもありません。怒りは一人一人に浸透し、最も親しい人間関係さえ台無しにします。怒りは、墮落した人間の本質に深く刻み込まれているのです。悲しいことに、このことはクリスチアンの家庭や教会においても当てはまります。」(ロバート・ジョーンズ)

「私たちの怒りはしばしば、本来最も愛すべき相手——夫や妻、子供や両親、兄弟といった肉の家族、またキリストにある兄弟姉妹といった教会の家族——に向けられてしまうのです。」(ジェリー・ブリッジズ)

○聖書の知恵を追い求めて：怒りに関する三つの事実

1. 怒りは [] を特徴付けるもの(箴言 12:16; 27:3-4; 29:11)

※箴言 12:16; 27:3-4; 29:11

「愚か者は自分の [①怒り] をすぐ現す。利口な者ははずかしめを受けても黙っている。」

「石は重く、砂も重い。しかし愚か者の [①怒り] はそのどちらよりも重い。 [②憤り] は残忍で、 [③怒り] はあふれ出る。しかし、ねたみの前にはだれが立ちはだかることができよう。」

「愚かな者は [④怒り] をぶちまける。しかし知恵のある者はそれを内におさめる。」

①「怒り」(へ語：カアス)

②「憤り」(へ語：ヘマ)

③「怒り」(へ語：アフ)

※1 サムエル記 20:30

「サウルはヨナタンに怒りを燃やして言った。「この邪悪な気まぐれ女の息子め。おまえがエッサイの子に肩入れし、自分を辱め、母親の裸の恥をさらしているのを、この私が知らないとも思っているのか。」(2017 版)

④「怒り」(へ語：ルアハ)

2. 怒りは [] や [] を傷つけるもの(箴言 14:29-30; 15:18; 29:22)

※箴言 14:29-30

「怒りをおそくする者は英知を増し、気の短い者は愚かさを増す。穏やかな心は、からだのいのち。激しい思いは骨をむしばむ。」

※箴言 15:18; 29:22

「激しやすい者は争いを引き起こし、怒りをおそくする者はいさかいを静める。」

「怒る者は争いを引き起こし、憤る者は多くのそむきの罪を犯す。」

※創世記 27:41

「エサウは、父がヤコブを祝福したあの祝福のことでヤコブを恨んだ。それでエサウは心の中で言った。「父の喪の日も近づいている。そのとき、弟ヤコブを殺してやろう。」

「現実の生活において、怒りは結婚を焼き尽くし、家庭を崩壊させる反応です。怒りはゴシップをあおり、クラスメイトに危害を及ぼします。教会を分裂させ、友情を敵意に変え、道路上で激しい怒りとして爆発します。あらゆる不満や恨みの根底にあるのが、この怒りなのです。」(デービッド・ポーリソン)

3. 怒りは_____に扱われるべきもの(箴言 14:29; 16:32; 19:11)

※詩篇 7:11-13

「神は正しい審判者、日々、怒る神。悔い改めない者には剣をとぎ、弓を張って、ねらいを定め、その者に向かって、死の武器を構え、矢を燃える矢とされる。」

※出エジプト記 34:6

「主は彼の前を通り過ぎるとき、宣言された。「主、主は、あわれみ深く、情け深い神、怒るのにおそく、恵みとまことに富み、」

●義なる怒りの特徴

1) 義なる怒りは_____に対して反応する

※マタイ 21:13

「そして彼らに言われた。「『わたしの家は祈りの家と呼ばれる』と書いてある。それなのに、あなたがたはそれを強盗の巣にしている。』」

2) 義なる怒りは自分自身や自分の王国・権利・関心ではなく、神様と神様の王国・権利・関心に焦点を当てる

※ヨハネ 2:16

「また、鳩を売る者に言われた。「それをここから持って行け。わたしの父の家を商売の家としてはならない。」

3) 義なる怒りは他の霊的な品性を伴い、神様に相応しい形で表される

※箴言 14:29; 16:32; 19:11

「怒りをおそくする者は英知を増し、気の短い者は愚かさを増す。」

「怒りをおそくする者は勇士にまさり、自分の心を治める者は町を攻め取る者にまさる。」

「人に思慮があれば、怒りをおそくする。その人の光栄は、そむきを赦すことである。」

「忍耐のある人は、不当な仕打ちを受けても動じず、感情を制して敬虔さと倫理に従って考え、行動します。挑発されても心を乱さず、報復しようと過剰に反応したりせず、主に信頼するのです。この人は神に似ています。」

※1 ペテロ 2:21-24

「あなたがたが召されたのは、実にそのためです。キリストも、あなたがたのために苦しみを受け、その足跡に従うようにと、あなたがたに模範を残されました。キリストは罪を犯したことがなく、その口に何の偽りも見いだされませんでした。ののしられても、ののしり返さず、苦しめられても、おどすことをせず、正しくさばかれる方にお任せになりました。そして自分から十字架の上で、私たちの罪をその身に負われました。それは、私たちが罪を離れ、義のために生きるためです。キリストの打ち傷のゆえに、あなたがたは、いやされたのです。」